



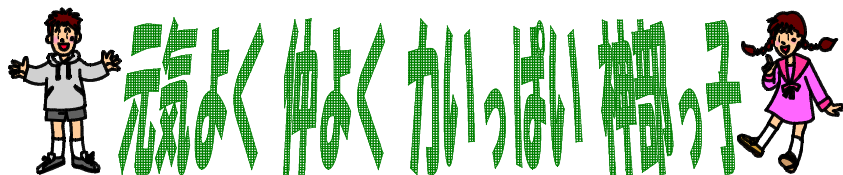
自分に厳しく、人にやさしく

この時期になると、「卒業生に贈る言葉」を求められることがよくあるのですが、私は、必ずと言っていいほど「自分に厳しく、人にやさしく」としたためることにしています。

「自分に厳しく」あるというのは、容易ではないけれど、決して難しいことでもありません。例えば、挨拶をするとか勉強やクラブ活動を頑張るといった「当たり前」のことを「当たり前」にすることであり、少し努力すれば達成できそうな目標を立て、ともすれば怠けてしまいそうな自身を律し力を尽くすことです。と同時に、「人にやさしく」あろうと心がけて毎日を過ごしていく中で、自分に関わる多くの人たちに感謝の気持ちを持つことや、友だちの素晴らしさを認めて称えることができるようになっていきます。

この先子どもたちは、いろんな人と出会い、それらの人々から多くのことを吸収して成長していくことでしょう。私の経験から言えば、謙虚な気持ちで周囲の助言に耳を傾けることができたとき、一回りも二回りも大きくなることのできるのだと感じています。「素直な子が伸びる」とよく言われますが、そのとおりだと思っています。このような「素直さ」を培っていくために、「自分に厳しく、人にやさしく」あることが肝要であるというのが、私の思いなのです。もちろん、「素直さ」とは人に対する無条件な従順さではなく、真理を見抜き、自分にあったものを取捨選択することが大切で、その点から言えば、間違いを正したり向かうべき方向を示したり、といった周囲の大人の支援が不可欠であるというのは言うまでもありません。

中学生ぐらいになると、一生懸命することや努力することが格好悪いと言う子が増えてくるそうですが、実はそうではないと伝えていかなければなりません。常にくそ真面目にやれとは言いませんが、力を尽くすべきことは何か、力を尽くすべき時はいつか、考え、生きていてもらいたいと思っています。



《1月28日(木) 通級教室「研究授業(国語ほか)」》

通級教室とは、人数の多い教室では、集中することが難しかったりストレスを感じて疲れやすくなったりする児童を、別室(本校では「元気アップ教室」と言います)で個別に指導するための教室です。在籍する学級と同じ内容の学習のほか、認知機能の向上や人間関係づくりのスキルアップトレーニング等をしています。今年度も多くの児童が、「元気アップ教室」で頑張っています。



《1月29日(金) 6年「揖保川中学校入学説明会」》

本来であれば、揖保川中学校に神部小・半田小・河内小の6年生児童が集い、体験授業や部活動紹介も含めて説明会が開催されるのですが、コロナ禍ということで、各小学校での開催となりました。説明会は1時間ほどの短時間でしたが、生徒会が分かりやすく作成してくれたDVDや先生のお話を視聴し、子どもたちは、中学校進学への意欲を高めてくれたことと思います。6年生の保護者のみなさまには、寒い中ご来校いただき、ありがとうございました。



《2月2日(火) 5年「伝統を紡いで～神部っ子太鼓」》

前校長の寺村先生に、緊急事態宣言下なので映像での登場となりましたが、本校の伝統として受け継がれてきた神部っ子太鼓について、お話をいただきました。また、6年生児童からも、神部っ子太鼓をどのような思いで演奏しているかなど、話してもらいました。



今年度は多くの行事が中止となり、神部っ子太鼓を披露することがあまりできませんでした。来年度も先行き不透明ではありますが、5年生には、神部っ子太鼓の伝統をしっかりと引き継いでもらいたいと思っています。

《表彰・作品掲載》 ～みなさん、おめでとう(敬称略)～

★私の心にひびいたあの一言優秀作品

優秀賞：谷口彩華(6-2)、武内そら(4-2)

★文集「風の子」作品掲載

作文：松本直樹(3-2) 詩：小濱佑騎(3-1)、姚澄真(1-1)

★人権文集「ひかり」作品掲載

作文：林夕叶愛(4-1) 標語：堀越心遙(4-1)

★子育て体験文集「はばたけ子どもらよ」作品掲載

子どものつぶやき：宮本晃希(4-2)

[illegible]

3月行事予定

国や県・市の方針、感染状況等に変化があった場合、変更になることがあります

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| 1 日(月) | ALT(外国語指導助手)来校、全校朝会 |
| 2 日(火) | ALT来校 |
| 5 日(金) | 「定時退勤日」 |
| 8 日(月) | ALT・SC(スクール・カウンセラー)来校、4年「点字教室」、代表委員会 |
| 9 日(火) | 6年親子ふれあい「家族感謝プロジェクト」 |
| 10 日(水) | 4年「認知症キッズサポーター講座」、揖保川中学校卒業式 |
| 11 日(木) | 児童会集会活動「6年生を送る会」、4年「手話教室」 |
| 12 日(金) | 4年「タイムカプセル収納式」、「定時退勤日」 |
| 13 日(土) | 青少協パトロール |
| 15 日(月) | ALT来校 |
| 17 日(水) | 地区児童会 |
| 19 日(金) | 給食終了、移動図書、「定時退勤日」 |
| 20 日(土) | 春分の日 |
| 23 日(火) | 卒業証書授与式(5年生以下家庭学習) |
| 24 日(水) | 令和2年度修了式 |

★毎月25日は、笑顔の日 「ノーゲーム・ノースマホデー」

※3月25日(木)から4月5日(月)まで春季休業です。

※令和3年度の1学期始業式は4月6日(火)、入学式は4月7日(水)、給食開始は4月12日(月)です。

※「離任式」は、実施しません(次年度以降も実施しない予定です)。

どんぐりのつぶやき

Vol.8

～どんぐり広場から、いつも神部っ子を見つめているどんぐりのつぶやきです～

南校舎1階の廊下に、年賀状がいっぱい掲示してあったよ。企画委員会が呼びかけて「年賀状コンクール」を児童会で開催したんだって。力作揃いで、見応えのあるものばかり。よくこんなアイデアを思い付くなんて、感動したよ。



今年度は、児童会の活動もなかなかできなかったね。特に集会活動は、「1年生を迎える会」を放送で実施した後はひとつもできなかったよな。そりゃあ、密になったらダメだって言われたら、みんなで何かをするなんてできないよね。それでも、毎月の代表委員会で、よりよい学校生活になるように課題を出し合い話し合っ、目標を決めて取り組めたのはすごいことだと思うよ。委員会の活動にも話し合ったことが生かされていて、すばらしいなあって感心しているよ。「継続は力なり」って言うけれど、1年をとおして続けられたのが、なんと言ってもすばらしいよ。

来年度、5年生以下の神部っ子たちが引き継いでいくんだよね。まだまだ制約がある中での活動になるかもしれないけれど、アイデアを出し合い、今年度に負けないくらいすばらしい活動にしていってほしいな。(つづく)



職員室から



～神部小学校の教育現場の様子をお伝えします～

- ★緊急事態宣言が解除された場合も、十分な感染症対策を行い教育活動を進めていきます。児童集会「6年生を送る会」は一堂に会さずにできるよう、5年生を中心に考えてくれています。修了式は放送での実施とします。
- ★卒業証書授与式は、昨年度同様、出席者を卒業生と保護者、教職員、来賓2名(教育委員会・PTA会長)に限定して、1時間以内に閉式できるように計画しています。



ゆめクラブ通信

～心も体も生き活きと！世代を超えた交流活動を推進します～

【第6回：2月19日(金)「閉講式」】

緊急事態宣言延長を受け、小学校で、小学生と教師だけで実施しました。式では、運営委員長さんの挨拶文が読み上げられ、6年生が代表して感想文を発表しました。1年をとおして、コロナ禍で思ったように活動できませんでしたが、それでも楽しく世代間交流を進めることができました。地域指導者のみなさま、保護者のみなさま、ありがとうございました。



夕焼け

吉野 弘

今月の詩——ぜひご家族と一緒に、お読みください

いつものことだが
電車は満員だった。
そして
いつものことだが
若者と娘が腰をおろし
としよりが立っていた。
うつむいていた娘が立って
としよりに席をゆずった。
そそくさととしよりがすわった。
礼も言わずにとしよりは次の駅で降りた。
娘はすわった。
別のとしよりが娘の前に
横あいから押されてきた。
娘はうつむいた。
しかし
また立って
席を
そのとしよりにゆずった。
としよりは次の駅で礼を言って降りた。
娘はすわった。
二度あることは と言うとおり
別のとしよりが娘の前に
押し出された。
かわいそうに
娘はうつむいて
そして今度は席を立たなかった。
次の駅も
次の駅も
唇をキュッとかなで
からだをこわばらせて。

ぼくは電車を降りた。
固くなってうつむいて
娘はどこまで行つたらう。
やさしい心の持ち主は
いつでもどこでも
われにもあらず受難者となる。
なぜって
やさしい心の持ち主は
他人のつらさを自分のつらさのように
感じるから。
やさしい心に責められながら
娘はどこまでゆけるだろう。
下唇をかねて
つらい気持ちで
美しい夕焼けも見ないで。

繰り返し高齢者に席を譲りながらも、ついに
三度目には席を立たなかった娘さんに、共感
される方も多いのではないだろうか。
「行動に移すかどうかよりも大切なことは、
人の思いに寄り添えるかどうかだ」との意見は、
至極真つ当でそのとおりだけれど、現実社会の
中ではどうだろうと考えると、思いは行
動や言葉にしなければ、なかなか伝わりません。
とは言え、常に人のために行動できるかと問わ
れれば、答えに窮します。娘さんの行動は、
そんな揺れる思いの表れで、だからこそ人間
らしく、だからこそ共感できるのでしょう。
「今、やさしい心を持っているか」と自らに
問うことを忘れないようにしましょう。この詩を読む
たびにそう思います。

